

### みんなのページ

身の回りの出来事などを500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただくこともあります。  
 ■あて先 〒950-1292 白根市大字白根1235 白根市企画財政課広報コミュニティ係

### 風を揚げられる喜び

遠藤裕己  
 (六十一歳・五六の町)

二月中旬にマレーシアで、白根の二十四畳大風を揚げる機会がありました。昨年五月、マレーシアの風関係者が、日本の風博物館の視察で訪れたのが縁で、滋賀県八日市の十六畳敷き、埼玉県庄和町の二十畳敷き、それに白根の二十四畳敷き、それぞれ自慢の大風で参加しました。

十九カ国、百数十人の風仲間、白根も負けていません。包むと五層の長さになる二十四畳敷きのほか、六畳敷きなど、総計六十以上の大荷物を持って「しろね大風と歴史の館」関係者の五人で参加。現地の学生アルバイト八人とチームを組み、赤道での太陽下、丘の上の草原で四日間、水を飲みながらの風揚げでした。日本の風を見たい

## 広報クイズ

図書券が当たる!

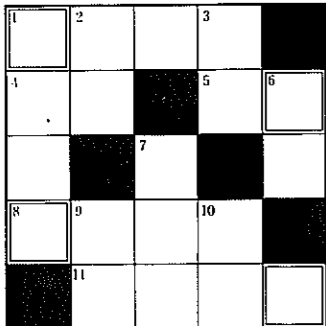
はがきに答え(完成図は不要です)、住所、氏名、年齢、市や広報紙への意見(市から回答が必要な場合は、その旨)を書いて、5月20日(必着)まで白根市企画財政課広報コミュニティ係(〒950-1292 白根市大字白根)へお送りください。※EメールでもOK。  
 正解者の中から抽選で3人に30円の図書券、5人に粗品を差し上げます。正解者の発表は6月1日号で行います。4月1日号の正解はシガイセン。正解者は32人でした。▼図書券 伊藤麻衣子(新村)、谷邦子(十五間)、細海千代(曙町) ▼粗品 大野利明(下大郷)、危山万里子(神屋)、栗林佑(砂押)、坪井サイ(神屋)、樋口彩美(庄瀬第6) ※敬称略

#### ◆ヨコのカギ

- ① ○○○○内孫
- ② 春夏秋冬の4つの季節
- ③ 商店、○を広げる
- ④ 感染症を起こす微生物
- ⑤ コンピューター○○○○
- ⑥ 休業のじゃまになるよけいな思考

#### ◆タテのカギ

- ⑦ 裁判を請求する
- ⑧ 佐渡に住んでいる鳥
- ⑨ 5種類の味「甘、酸、塩、苦、辛」
- ⑩ 鏡り
- ⑪ ○○○ハイマー病
- ⑫ ○○鎌倉、○○とゆう時
- ⑬ 親の○○をかじる



□の字を並べてください。  
 早く平和が訪れますように



と、元国王サルタン(八代目)が観覧。わたしは白根の法被やミニ風を直接手渡しし、握手もしていただきました。その日、白根の二十四畳敷きは二時間近くも空高く揚がっていました。硬貨・紙幣や航空機の尾翼にも風がデザインされているほど、マレーシアは風に特別な情熱を持っている国です。月をデザインし、その上に切り紙の趣向を凝らした幅一メートル余りの伝統風。真上に揚がる角度と静止を競う大会が開かれていました。大会会場では、昼の三時間は関係者がいなくありません。イスラム教の国、礼拝のためです。忘れていた宗教心を考えさせられる旅でした。また、平和で風を揚げられる喜びと、白根の伝統の風絵・風技術を誇りに思う旅でした。

### 昔の優しさを思う

小柳ノイ  
 (九十二歳・中大郷)

今年も、もう四月となりました。庭の梅の花がそろそろ膨らんできて、「ああ春だなあ」と感じます。

### 健康づくり

#### 基礎調査シリーズ①

市民の健康観は?

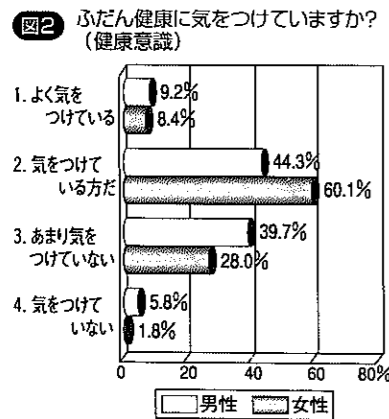
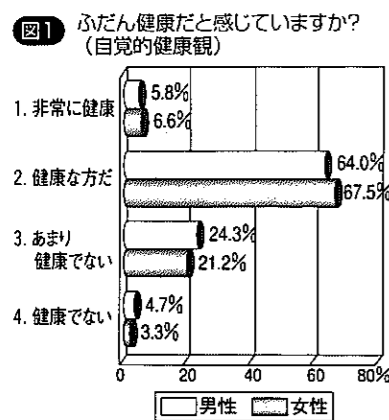
白根市健康づくり推進計画「健康しろね21(仮称)」の策定に向けた基礎調査として、今年一月に「市民健康実態調査」を実施しました。今号から、シリーズで調査結果を掲載していきます。一回目は、成人の健康実態調査から「自覚的健康観」「健康意識」についてです。

#### 調査内容

調査は「園児(五歳児)の運動と母親の子育観」「小学生(五年)・中学生(二年)の食生活と運動」「未成年(高校三年)の飲酒・喫煙実態」「成人(二十歳～六十九歳)の健康実態」の四分野で実施し、計二、四〇〇人の皆さまから回答をいただきました。

#### 調査結果

図1からは、約70%の人が「非常に



### 広報しろね

渋谷優果  
 (十歳・糞口)

わたしは広報しろねをかならず見ます。それはクロスワードが大好きだからです。きせつによってクロスワードのこたえがちがうのがおもしろいです。もう一つ見るとゆうがあります。それは風のこと書いてあるからです。風が好きなので、これからも風のことをいっぱいおしえてください。これからも広報しろねをつづけていってください。

## 中央大賞

俳句  
 芽ぶかんとして大樽枝広げ 公條 雪夫  
 花房の日々太りゆく馬酔木かな 細貝 淡子  
 雪晴れや木々より湯気の生ま 関根まさき  
 利休忌の床に供へし白樺 相田 照子  
 木の芽吹く日差し明るくやはらかに 本間しげ子  
 白鳥も鴨も帰って沼広し 安澤 飛浪  
 雲一つ頭のにせて山笑ふ 笠原 里津  
 路の藎持ち来しだけの用なりし 五十嵐寛吾  
 山門をきませ涅槃西風止まず 池乗 北魚  
 少し日の差してちらちら春の雪 堀内ナナ子  
 猫柳刈られて呆け空堀に 木村 トリ  
 陽だまりで値段交渉苗木市 和泉 伸子  
 括られしままに芽吹きぬ庭なりし 小林 光子  
 卒業の父に涙の溢れをり 五十嵐理恵  
 きなくさき野火の香残る月夜かな 登石 詩子  
 湯上がりの胸の黒子や春めきぬ 小林雷沙子  
 雉子鳴けりその後猫の鈴の音 小林里代子  
 貼り薬貼り合ふてをり日脚伸ぶ 丸山 虚秋  
 祭男子のおかめ踊りのしなのよき 小林 なお  
 弥彦路をたすき託して春駅伝 知野信一郎  
 つくしんぼ土筆と書くは妙雅なり 松下 聡  
 身につまるドラマに泣けり雛かな 田中美根子  
 春の野や折鶴の胸ふくらます 真嶋つぎえ

### 広かれ 健康家族

138 保健福祉課  
 ☎237

山葵に湯根も葉も花も叩きおろし  
 春眠や夢のおとさき続かざる 川村まさし  
 若菜もゆ童の里は花小路 石口十四二  
 短歌  
 早春の野辺走りゆくハンドルも心も軽し 出来島ミサホ  
 春日もうらら 鉢植を春日の差せる外に出せばそれぞれ 大藤 イツ  
 の香を路地匂わす 恋するを忘れたりし若者のひとり身多 村山 和江  
 しわれの息子も 雪解けのながる坂にて水仙の芽の萌え出 星 ハツノ  
 てて春となりたり 暮れなずむ空はすみれの色となり夕べの 関 悦子  
 街は春の気配す 来る度に片言まじりに話す曾孫爺ちゃん 小出熊四郎  
 と言いつつ吾に縋りぬ 安全の果菜生産トレーサビリティマナ板 品田 三郎  
 のりし仕事増

川柳  
 どん底で振った賽から幕があく 吉川 彰  
 親心見抜く小さい反抗期 山岡 フミ  
 D51の席に昭和史を乗せる 今井 七郎  
 一匹の鬼と住んでる深い闇 織田 セツ  
 また汚職派の真砂か自民党 大谷 龍吉  
 六十路越え心浮き立つ花便り 河内 勝哉  
 ハンガーに巻と吊るした余命表 田村 恒夫  
 許される嘘お見舞いに持参する 田中 弘子  
 イラク戦争終末時計に鳩が鳴く 中村 尚治  
 オブラートで言葉の角を包み込む 西条 ムラ  
 善人を演じ続けた疲労感 今井八重子  
 総括をラスト選挙で尻合せ 五十嵐耕野